



# 長崎宝箱計画

在京長崎・感・考・塾  
2013.3.20

# 長崎宝箱計画とは

長崎の街は観光資源が豊富であり、修学旅行などで、一度は訪れたという人が多い。しかし、関東で長崎についての話を聞くと、意外と詳しくは知られていない。「ちゃんぽんやカステラが有名で、幕末に坂本龍馬が活躍した街だよ」「グラバー園や大浦天主堂があるところね」「平和公園や原爆資料館は修学旅行で行った」「精霊流しが有名」「ランタンフェスティバルが綺麗だった」という話はよくでる。しかしそれは、街自体の特徴を表しているものではない。

京都は同じように多くの施設や祭りイベントがあるが、街としてのイメージがはっきりと認知されている。「そうだ京都へ行こう」の言葉から感じる、心のふるさとのイメージを持っている。その点、長崎は「異国情緒がある」と言われているが、実際には南山手から東山手にかけてぐらいしか感じることは出来ない。また、小樽や函館は長崎と同じような港町だが、レンガ倉庫や、朝市など、港町のイメージを残した街づくりとなっている。しかし、長崎が持っている街のイメージはなんだろうか。どんなイメージにすればいいのだろうか。私たち在京長崎・感・考・塾では、そんな長崎を様々な素晴らしい観光資源をもつ長崎を、一つのパッケージ「長崎宝箱」として詰め込んだ時、そこに見える宝箱の隙間を埋める検討をしました。

# 考え方の基本

誰に・・・どんな旅行者（年代、性別、嗜好等）

何を・・・文化、歴史、自然、イベント等

どこで・・・海、山、郊外、繁華街等

いつ・・・季節、朝昼夜等    どのように・・・常設、仮設等

いくらで・・・プレミアム価格、リーズナブル

を考え、新たな観光客やリピート客、泊まり客が増える提案を行おうとしています。

1.新しい観光資源としての「軍艦島」

**「ヘリテージツーリズムと言う視点から軍艦島観光を考える」**

2.かつて様々な才能を持った人が集まった街「長崎」の再現。

**「一年中アーティストパラダイス・九州を代表する、パフォーマーの聖地へ」**

3.目に見える「食」の美味しさ。

**朝市・夜市で『食』の文化大革命を!**

4.特殊な交通網長崎について考える

**観光客に優しい交通網の確立**

これら4つに分けて提案を行います。

# 新しい観光資源としての「軍艦島」

「ヘリテージツーリズムと言う視点から軍艦島観光を考える」

～ Heritage Tourism in NAGASAKI ～

MAY 01, 2013

長崎感・考・塾 山内悟 黒沢永紀 松本宗大

# 一 はじめに

長崎の観光名所といえば、従来は以下のようなものが知られていた。

## ①江戸時代の歴史的建造物、史跡等

例：グラバー園、出島、眼鏡橋、唐人屋敷跡、唐寺（興福寺、崇福寺）等

## ②キリスト教に関連する施設等

例：大浦天主堂、浦上天主堂、二十六聖人殉教地等

## ③太平洋戦争に関連する施設等

例：長崎原爆資料館、平和公園等



いずれも長崎の誇る重要な観光名所であり、長崎出身者にとっては愛してやまない場所の数々であるが、県外の人間、例えば東京の人間から見れば、「異国情緒」や「原爆」といった、ある固定したイメージを持たれていることも事実であり、また、「修学旅行で訪れる場所」、「一度訪れれば十分ではないか」といったイメージを持たれている場所であることも否定できない。そのようなイメージを持たれていることから、これらの観光名所は、いわゆる「リピーター」を生み出しにくいのではないかと疑問も生じるところである。そこで、本レポートでは、近時注目を集めている軍艦島に着目し、これを活用することにより、「繰り返し訪れたくなる」新しい長崎観光のあり方を提示し、ひいては長崎観光が一段と「増強」されることを企図している。

※本レポートは、長崎市の観光をテーマとしており、従って、特に断らない限り、単に「長崎」という場合は長崎市を指すものとする。

## 二 軍艦島を巡る現状

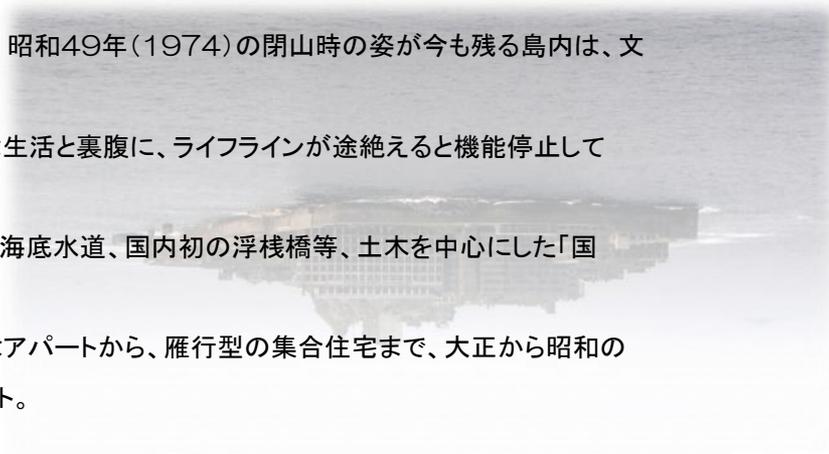
### 1 軍艦島とは

軍艦島は、長崎県長崎市にある端島の通称であり、かつては西彼杵郡高島町であったが、2005年に長崎市に編入された。かつては炭鉱によって栄えたが、閉山とともに次第に島民が島を離れ、無人島となった。島への立ち入りも長らく禁止されていたが、2009年4月22日から一般観光客への公開が始まった。

我々は、軍艦島の持つ魅力は、以下の点にあると考える。

- ① 昭和のタイムカプセル: 一槽式電気洗濯機や足付き白黒テレビなど、昭和49年(1974)の閉山時の姿が今も残る島内は、文字通り昭和のタイムカプセルである。
- ② 早すぎた未来都市: 世界最高の人口密度を実現した社会は、裕福な生活と裏腹に、ライフラインが途絶えると機能停止してしまう現代の都市生活と同じ社会を既に大正時代に具現化していた。
- ③ 先駆けの島: 国内初の鉄筋コンクリート製アパートを初め、国内初の海底水道、国内初の浮棧橋等、土木を中心にした「国内初」のオンパレード。
- ④ 集合住宅のカタログ: 鉄筋に木造長屋を埋め込んだ構造の不思議なアパートから、雁行型の集合住宅まで、大正から昭和の中期までの国内の集合住宅を先取りして建設して来た島内のアパート。

すなわち、軍艦島とは20世紀の日本が全て詰まった島であり、20世紀の日本を根底から支えた地底産業、戦争の記憶、集合住宅の歴史、昭和の生活等、この島を知ることで、20世紀の日本の文明の全てを知ることができる。



## 2 軍艦島観光の動向

軍艦島観光の動向をまとめると、以下のとおりである。

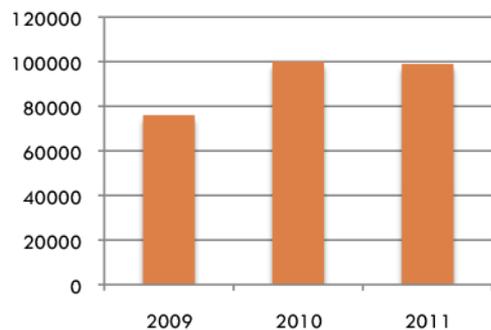
### ① ツアー参加者

・3年間のツアー客：約27万5000人

2009年度：7万6000人、2010年度：10万人、2011年度：9万9000人

・9割以上が県外客

東京都：18.4%、福岡県：11.2%、神奈川県：10.9%、大阪府：8.2%、埼玉県：5.0%（民間調査研究機関調べ）



### ② 経済波及効果：65億円（3年間）

・ツアー客の飲食費や宿泊代などの直接効果：39億円

・関連する人件費など二次的な波及効果：26億円

### ③ アンケート（2012年3月：ツアー客を対象、市観光推進課）

・満足度は95%

・「もっと広いエリアを見たい」との声も多かった。

### ④ 長崎市：高島、池島を含めたツアーを検討中

・高島：1986年に閉山。

・池島：2001年に九州で最後に閉山。2011年秋、観光用に坑内トロッコが復活。

### ⑤ 有識者でつくる市の検討委員会

- ・端島の保存、管理をテーマにした報告書を今年度にまとめる予定。
- ・「報告を受け、観光にどう生かしていくかを考えたい」（市観光推進課）

(①～⑤) 出典: YOMIURI ONLINE 2012年6月13日 <http://kyushu.yomiuri.co.jp/magazine/history/20120613-OYS8T00833.htm>

2009年から2011年の3年間でツアー客約27万5000人、経済効果65億円という上記のデータからは、軍艦島ありきの長崎観光客が登場したこと、軍艦島という新しい観光名所が誕生したことがわかる。

## 3 軍艦島観光客層の分析

軍艦島を訪れる観光客には、産業遺産／廃墟ファンが多いと言われる。彼ら／彼女らは、廃墟化した建築物等の独特の雰囲気から惹かれる感性を持つ層であり、その志向はレトロ趣味、懐古趣味ともリンクしている。そこで、以下では、産業遺産／廃墟ファンの持つ長崎観光客としての潜在的可能性を探ってみることにする。

### (1) 産業遺産

産業遺産とは、ある時代においてその地域に根付いていた産業の姿を伝える遺物や遺跡のことである。産業遺産の中には、世界遺産(1972年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて世界遺産リストに登録された、遺跡、景観、自然など、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」を持つ物件のこと。)として登録されているものもあり、日本の産業遺産としては、2007年に「石見銀山遺跡とその文化的景観」が世界遺産として登録されている。

軍艦島(端島炭鉱)をその構成資産として含む「九州・山口の近代化産業遺産群」は、既に2009年1月1日に世界遺産暫定リストに登録されており、2015年のユネスコ世界遺産委員会での世界遺産登録へ向けての取り組みが進められているところである。従って、「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録に向けての観光ルートの整備により、産業遺産ファンの軍艦島を核とする長崎観光への誘致を図ることが可能となる状況にある。



## (2) 廃墟

1980年代以降、上述したレトロ趣味や懐古趣味ともリンクした「廃墟ファン」の存在が知られており、軍艦島は廃墟の代表的スポットと言われることもあるが、廃墟はどのくらい人気があるのだろうか。国内通販業界最大手のアマゾンの日本語サイトでの検索結果(2013年2月28日時点)は以下のとおりである。

- ・書籍:379件(参考:産業遺産:430件、軍艦島:188件、長崎:5858件、戦国武将:1625件)
- ・DVD:72件(参考:産業遺産:1件、軍艦島:13件、長崎:354件、戦国武将:31件)

これらのデータは、「廃墟」、「産業遺産」、「軍艦島」といったキーワードを長崎観光の切り口とすることにより、相当な人数の潜在的観光客への訴求力を持ち得ることを示していると思われる。

また、iPhone、iPad向けアプリである「軍艦島黙示録Vol.01」のダウンロード数は4万3000DLである(ちなみに、2010年～2012年の国内販売数は、iPhone 2039万台、iPad 592万台である。買い替えによる複数台所有を考慮するとユニークユーザー250～300人に1人がダウンロードしたと推定される)。この数字も軍艦島人気を裏付けていると言えよう。

## (3) ヘリテージツーリズム

上述の産業遺産／廃墟ファンの存在と関連して、近時、新たな旅行・観光の動きとして注目されているものとして、ヘリテージツーリズムがある。

NPO法人J-heritageのホームページによると、ヘリテージツーリズム(Heritage tourism)とは、「産業遺産に足を運び、地元住民や元従業員などのガイドを通じてその地域に誇るべき産業技術があったこと、また産業に関わる生活・文化があったことを知ることによって旅人が自らの人生をより豊かにする旅を指します。」とされている。海外では以前からナショナルトラストのような歴史的建造物の保護を目的とする団体の活動があり、日本でもNPO法人J-Heritageが2012年に軍艦島・池島視察ツアーを行うなどの動きがある。

軍艦島を核とした長崎観光の提案は、まさにこのヘリテージツーリズムの動きにも合致するものであり、我々の試みは、産業遺産／廃墟ファン視点から長崎の観光資源を捉え直し、「ヘリテージツーリズム」という視点を導入して、軍艦島につながる長崎の近代化遺産群をPRするものと言える。

また、このような新しい視点を導入した新しい観光のあり方の提案は、上記のとおりレトロ趣味や懐古趣味といった点からより広い層にもアピールし得るものであり、また、歴史・文化・産業等の学習の要素を取り入れたものとして、既存の産業遺産／廃墟ファンだけではなく、普通の旅はもう飽きたという30代女性や、時間的・金銭的に余裕のある団塊世代にもアピールし得るものと考えられる。(参照URL <http://j-heritage.iimdo.com/ヘリテージツーリズム/>)

# 三 問題点の検討

我々の提案を策定するに当たって検討すべき問題点として、以下の諸点がある。

- ① 2010年に比べて2011年に客足が減少した(上記2①ツアー参加者参照。)
- ② 軍艦島以外にも、池島や高島のような素晴らしい産業遺産がありながら、観光資源として十分に活用されていない。

以下、上記①及び②の原因を明らかにし、その対策を検討する。

上記①については、以下の原因が考えられる。

- ア: 軍艦島しか行かない。
- イ: ツアーの内容が変化しない。
- ウ: 東日本大震災の影響。

上記アについては、旅行者の中で軍艦島と他の観光名所とを結び付けるストーリーがなく、あるストーリーに基づいて軍艦島を見たから次は別の場所を見よう、という展開がなされていないものと考えられ、従って、旅行者の興味をひくストーリーを提示したツアーを提案することにより他の観光地へも誘致できると考えられる。上記イについては、ツアーの内容が変化しないのであれば、一度見たらもう見なくていいと思われても止むを得ない面があるので、二度目には違う見学エリアを見ることができるようツアー内容を工夫することが考えられる。上記ウについては、不可抗力なので仕方がないとも言えるし、また、逆に東日本大震災があった割にはさほど減っていないという見方も可能である。

他方、上記②については、池島や高島のような他の産業遺産については、軍艦島に比して認知度が低いことが原因として考えられる。従って、逆に軍艦島との関連でストーリー性を持たせることにより、それら他の産業遺産も観光地として認知させることができると考えられる。

以上の検討からすると、軍艦島と池島等の他の産業遺産の観光を組み合わせることにより、その観光にストーリー性を持たせ、一度では見られないのもう一度行こうと思わせ、さらには軍艦島以外の他の産業遺産をも観光資源として十分活用でき、ひいては持続的に長崎へ観光客を招致することができるものと考えられる。

## 四 提案の目標と内容

上記3「軍艦島観光客層の分析」での検討結果を踏まえ、我々は、以下のとおり目標を設定する。

- ① 軍艦島に共鳴する層に対して、軍艦島以外の産業遺産関連施設等に誘導する事で、滞在日数を延ばす。
- ② 軍艦島の集客力を復活させ、初年度以上の観光収入を見込む。

そして、上記目標を実現するための施策として、以下の内容を提案する。

ア 軍艦島観光のさらなる充実を図る。

- ・軍艦島の中で現在見学できない非公開エリアを特別見学コースとして公開する。
- ・軍艦島検定を実施する。検定の成績によって非公開エリアへの上陸を許可するなど上記と連動させることも考えられる。

イ 軍艦島だけを見て帰る観光客の流れを変え、島だけでなく長崎全体を観光してもらうようにする。具体的には、以下の観光地・場所を活用する。

- ・池島：軍艦島では見学不可能な炭坑施設／住居等を現在でも見学できるので、「上陸できる軍艦島」として軍艦島とセットでアピール。また、ネコの島としても魅力（参考：ネコの島の実例として田代島（宮城県石巻市）、ミコノス島（ギリシャ）。ウサギの島の実例として大久野島（広島県））。
- ・その他の拠点：小菅修船場跡、三菱資料館、軍艦島資料館、高島等と組み合わせてツアーを作る。
- ・大波止：ターミナルビル2Fに軍艦島上陸体験3Dシアターを設置する。

ウ 最初から2泊3日×2回のツアープランを作る。

- ・二度目にとっておきのスポット（特別見学コース）を入れることにより、一度来た観光客にもう一度来てもらう。

# 五 提案の特徴・優位性

我々の提案の特徴・優位性として、以下の点が挙げられる。

- ① 軍艦島が新しい観光地であること: 軍艦島自体が新しく参入した観光地。その新しさを十分に活かさないまま、数年で客足を減らすのは勿体ない。更に、せっかく現状保存で残した住宅棟エリアを公開しないのは勿体ない。
- ② 特別見学コースというスペシャル感: 少人数限定の特別見学コースによって、半年先まで予約が取れない等、誰もが行ける観光地から特別感のある観光地へ。
- ③ ストーリー性による新しい観光体験: 訪れた市内の観光地が、全て軍艦島に繋がっている物語を聞くことで、旅行全体の記憶が新しい体験に。
- ④ 投資の少なさ: 我々の提案を実施するための投資としては、特製パンフレット制作代、全問正解者用プレゼント等の費用が考えられるが、既存の観光資源を再構成するので、新たに多額の投資が必要となることはない。すなわち、我々の提案は、視点を変えるだけで、ほとんど投資することなく、観光客を増加する試みでもある。

# 六 在京長崎・感・考・塾が提案するツアー

初めての軍艦島編 初日

## ■■ 第1回・1日目 軍艦島一般見学ツアー ■■

10:00 長崎空港着

10:30 空港発

| <エアポートライナー[¥1,200]>

11:10 長崎駅ターミナル (※荷物を宿泊ホテルに預ける)

11:30 【昼食】長崎の洋食:

1. トルコライス@銅八銭 [¥1,050]

※マスターからトルコライスの由来が聞ける

2. 龍馬カレー@市役所食堂

| <タクシー>

12:30 常磐栈橋

13:00

軍艦島一般見学ツアー

| (まずは軍艦島コンシェルジュ主催の一般見学コースに参加し、軍艦島のあらましと概要を理解。)

16:60 常磐栈橋

【ホテル】ドーミーイン長崎※市内では銅座界限がもっとも便利

【夕食】



トルコライス@銅八銭



龍馬カレー@市役所食堂



軍艦島コンシェルジュ マーキュリー号



一般見学上陸

## ■■ 第1回・2日目 池島炭鉱見学 ■■

【朝食】ホテル

08:45

| <チャーターバス[¥60,000/1台]長崎県営バス、長崎バス観光、等>

10:15 大瀬戸ターミナル

| <フェリー[¥430]西海沿岸商船かしま号>

10:40 池島港

池島炭鉱見学(炭鉱見学はさるく申し込み[¥2,500])。

| 【昼食】炭鉱弁当(見学費込み)

※驚きの地下坑道と炭鉱施設の織りなす異世界は必見

14:30

池島個人見学

| (炭鉱見学ではあまりゆっくりは見られないので、フェリーが来るまで自由見学。

※島民より猫の方が多猫島でもある→猫ファンに訴求

16:30

| <フェリー&チャーターバス>

18:30 【夕食】長崎のチャンポン:

「四海楼」やはり元祖ちゃんぽんは食べておきたい

※共楽園や康楽などの人気店は個性があり、好き嫌いが分かれる

【夜】銅座・思案橋界隈:「PSYBAR」円山町の材木問屋の別荘だった

日本家屋を改装したBAR。一人でも行ける異空間。等

【ホテル】ドリーミン長崎



池島炭鉱の坑内見学



池島炭鉱・安全灯室



池島炭鉱・住宅棟群



池島炭鉱・猫の島



四海楼の元祖チャンポン



PSYBAR

## ■■ 第1回・3日目 大浦天主堂・グラバー邸・花月 ■■

### 【朝食】ホテル

09:00 ホテル発

| <徒歩>

長崎ターミナルホテルのロッカーに荷物※空港バスが目前から出発

| <徒歩>

09:20

| <電鉄[¥120]※やはり長崎へ来たら電鉄に乗りたい>

09:30 大浦天主堂前

大浦天主堂[¥300]とグラバー園[¥600]

※天主堂とグラバー邸を建てた人は、最初の軍艦島の開発者でもある

12:00

12:00

| <タクシー>

12:15 【昼食】長崎の和華蘭料理:「花月」

ランチメニューもあるがせっかくなのでオリジナルコースを頼みたい  
[¥15,000~]。

舞妓さんの踊りを見るのも一考。

春雨の間・龍馬の刀傷・勝海舟の直筆・吐龍水などを見学するもし。

※春雨の間は国内初の洋間。※吐龍水は江戸時代の火消しポンプ。

帰りがけに福砂屋本店でお土産など

14:30

| <徒歩>

14:45 新地ターミナル

| <エアポートライナー[¥1,200]>

15:30 長崎空港



大浦天主堂



グラバー邸



料亭 花月



花月で見る舞妓踊り



国内初の洋間、春雨の間



吐水龍：江戸時代の火消しポンプ

# 七 在京長崎・感・考・塾が提案するツアー

2度目の軍艦島編 初日

## ■■ 第2回・1日目 三菱造船所史料館・小菅修船場跡 ■■

10:00 長崎空港着

| <エアポートライナー[¥1,200]>

11:30 長崎駅ターミナル着

| <長崎駅から電鉄or徒歩で桜町>

12:00 【昼食】長崎の洋食:※第1回で食べられなかった方

1.トルコライス@銅八銭 [¥1,050]

2. 龍馬伝説カレー@市役所食堂ルシェフ[¥500]

13:00

| <タクシー>

13:30 稲佐山観光ホテル着

14:00

| <タクシー>

14:30 三菱造船所史料館[無料]、小菅修船場跡[無料]

(いずれも軍艦島と縁が深く、軍艦島の視点で2カ所を見学)

| <タクシー>

17:00 【ホテル】稲佐山観光ホテル (一千万\$の夜景は一度は見ておきたい。

※新・世界三大夜景に認定

【夕食】ホテルで卓袱会席など※食事もそつなく美味しい



三菱造船所史料館



小菅修船場跡



稲佐山から見る1000万\$の夜景



卓袱風ディナー@稲佐山観光ホテル

## 2度目の軍艦島編 2日目

### ■■ 第2回・2日目 軍艦島特別コース見学 ■■

【朝食】稲佐山観光ホテル

09:30

| <チャーターバス(〔¥60,000/1台〕長崎県営バス、長崎バス観光、等)>

10:30 軍艦島資料館 [無料]、野母崎物産センター、

【昼食】軍艦島カレー@こっとん[¥950]

※夏場は伊勢海老軍艦島カレーあり

| <チャーターバス>

12:00 野々串漁港着

12:15 野々串漁港発

| <第七えびす丸(非見学エリアのツアーは野母半島中部の野々串漁港から出航する第七えびす丸で行く)>

13:00

軍艦島(NPO軍艦島を世界遺産にする会理事長坂本道德氏が案内す

る非見学エリアツアー[¥10,000])

15:30

| <えびす丸&チャーターバス>

17:00 市内戻り

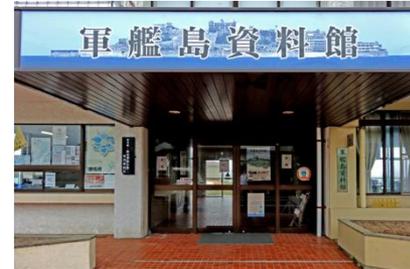
【夕食】長崎の魚料理:

「多ら福亜紗」美味しい魚が安い

「タイチ寿司」軍艦島出身の大将が経営。軍艦島の話が聞ける。

| <ホテル戻りはタクシー>

【ホテル】稲佐山観光ホテル連泊



軍艦島資料館



伊勢エビ軍艦島カレー@こっとん



第七えびす丸



軍艦島特別見学ツアー



多ら福亜紗



タイチ寿司

### ■■ 第2回・3日目 やすらぎ伊王島 ■■

【朝食】稲佐山観光ホテル

09:00 稲佐山観光ホテル発

| <タクシー>

09:30 新地ターミナルホテル(ロッカーに荷物※空港バスが目前から  
出発

| <徒歩>

10:00 大波止棧橋

| <高速船コバルトクイーン(※軍艦島に就航していた船舶会社)>

10:30 やすらぎ伊王島(日帰り温泉 [¥980] ※高速船代込

【昼食】メインダイニングうららか

※海鮮丼、トルコライス、チャンポン等、もう一度食べたい

長崎の味

13:30

| <高速船>

14:00 大波止棧橋

| <徒歩>

出島ワーフ(出島ワーフのカフェで旅の思い出に耽る)

| <徒歩>

15:00 新地ターミナルホテル

| <エアポートライナー [¥1,200]>

15:40 長崎空港



やすらぎ伊王島



癒しの湯



黄昏の大波止

# 才能を持った人が集まった街「長崎」 の再現

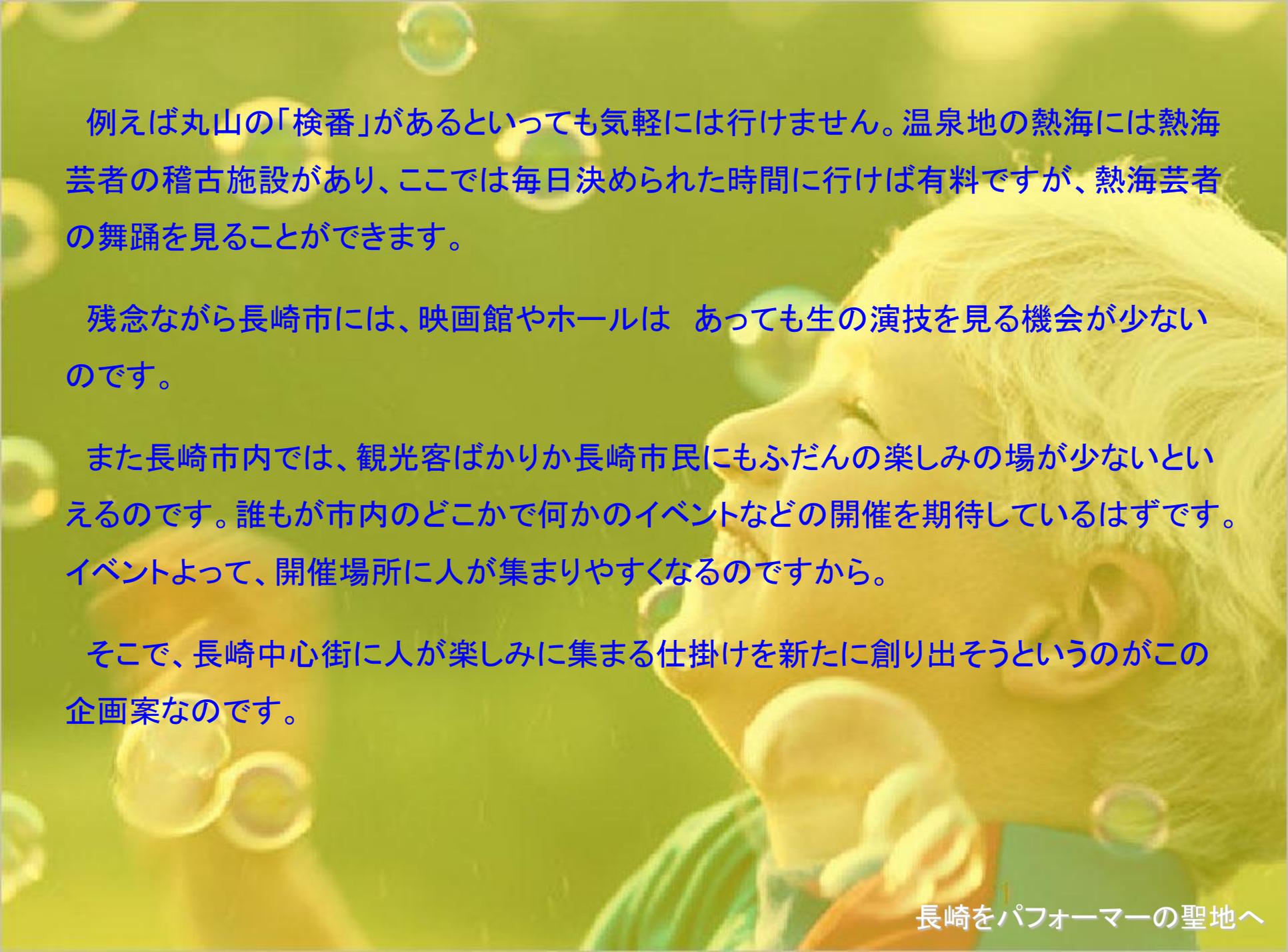
「一年中アーティストパラダイス・九州を代表する、パフォーマーの聖地へ」

メンバー

片山 六郎 市原 実 磯田 壽 八児 正紀 成田 花緒里

## 1. 現状認識

長崎市内には、見たり食べたり遊んだりとさまざまなパターンの観光資源が数多くあります。長崎には「くんち」の出しものにあるように、龍踊りやコッコデショなどという楽しみもたくさんあるのです。しかし、観光客が気軽に楽しむ、それもごく身近でとなるとなかなかその機会は少ないのです。長崎市内では、常設の演芸館や舞台小屋といったものはありません。



例えば丸山の「検番」があるといっても気軽には行けません。温泉地の熱海には熱海芸者の稽古施設があり、ここでは毎日決められた時間に行けば有料ですが、熱海芸者の舞踊を見ることができます。

残念ながら長崎市には、映画館やホールは あっても生の演技を見る機会が少ないのです。

また長崎市内では、観光客ばかりか長崎市民にもふだんの楽しみの場が少ないといえるのです。誰もが市内のどこかで何かのイベントなどの開催を期待しているはずです。イベントよって、開催場所に人が集まりやすくなるのですから。

そこで、長崎中心街に人が楽しみに集まる仕掛けを新たに創り出そうというのがこの企画案なのです。

## 2.提案の特徴

今回の提案で目標とするのは次の事項です。

- ア.長崎市内でストリートパフォーマンスを定期的に行うことで、観光客ばかりか市民にも楽しみを提供することができ、中心街にひとのにぎわいをもたらす。
- イ.長崎の様々なイベントに、パフォーマーを登場させ、相乗効果を狙う。
- ウ.パフォーマーが全国から(年次大会では海外からも)参集し長崎市のよさを実感してもらう。
- エ.長崎市が「パフォーマーの聖地」という新たなイメージを創造します。

### 3.前提条件と計画概要

今回の提案の前提の条件は次の通りです。

- 誰もが気軽に楽しめるものであること。
- 類似の企画が、近隣都市で実施されていないこと。
- 年間を通じて実現できること。
- 費用をあまりかけないで実現できること。
- 新規の施設などの設置を伴わないこと。



この条件で検討した計画は次の通りです。

- ・タイトル: 仮称「長崎わーんど大道芸会」
- ・主催: 長崎わーんど大道芸会実行委員会
- ・内容: 次のように 年間を通じて開催(ルーチン方式といいます)と年1回開催の年次大会の2つの方式で 運営とします。

○ルーチン方式・原則 毎週土・日曜日に市内で開催。年間40回を予定。初期段階では開催個所は2か所程度とし屋外の実施。パフォーマーは毎回4組程度とし2日間演じます。将来は開催場所を拡大する可能性もあります。

○年次大会・・毎年1回2日間実施。いわば国際大会の賑やかさで実施。国内ばかりか中国・上海などのほか東南アジアを中心に海外からも招聘。招待パフォーマーと応募パフォーマーとに分かれます。招待パフォーマーは費用(交通費、滞在費)を主催者で負担します。

## 4.実例

### (1)類似のケース:「ヨコハマ大道芸2012」

「ヨコハマ大道芸」は1986年の「野毛大道芸」から始まっており、その後、横浜中心街に拡大することで「ヨコハマ大道芸」と改称して続けられています。ビッグイベント2日間で約150万人を記録するほど成長しています。





## ●運営方法

「ヨコハマ大道芸」は2つの方式で運営されています。

●ビックイベント・・・毎年1度4月に2日間実施。2012年は4月21日(土)、22日(日)に開催。場所みなとみらい21、伊勢佐木町、吉田町通り、象の鼻公園で演じるポイントは16ヶ所。演技時間は1組1回30分。

●1年中開催のイベント・・・主として土曜・日曜日と祝日の開催。場所は山下公園、グランモール公園円形広場、ジャックモール公園。毎週に開催される場所、パフォーマー名、演技時間がホームページに翌月分が一括して掲載されています。気になるパフォーマーを探して見るできるようになっています。



## ●運営団体

横浜市の場合「NPOヨコハマ大道芸」。

### 事業内容

- \* 毎年、定期的に開催する「ヨコハマ大道芸」の企画・運営
- \* 公園や街角など、どこでも、いつでも大道芸を楽しめる環境作り
- \* 商店街やホテルなどの集客施設が 独自で行う大道芸イベントの企画・運営
- \* 他都市における大道芸イベントに対する助言と企画・運営
- \* 大道芸の盛んな世界の諸都市との交流と海外のパフォーマーの招聘
- \* 大道芸イベントの育成

## ●収入方法

現在 ホームページで公開しているのは次の方法です。これ以外に寄付金などの方法が採用されているものと思います。

## ●「NPOヨコハマ大道芸」への入会

個人、法人・団体で 会員募集を実施しています。

種類は 正会員 賛助会員。

正会員の場合 入会金5000円、年会費5000円。

賛助会員の場合 入会金5万円、年会費5万円。

## ●スポンサー募集

企業スポンサーを募集しており ホームページ上には アサヒ  
ビール(株)、(株)リョーカジャパン、横浜信用金庫が掲載。



長崎をパフォーマーの聖地へ

## (2)類似以外での 大道芸の開催例

全国各地で 大道芸を 主体にしたイベントが開催されています。そのほとんどが 年1回の開催で 期間も2日間程度というものです。2012年に 開催された事例(一部2013年)を 列举してみました。

帯広市:「北の大地DE大道芸」

8月14日(火)～16日(木)

宮城県蔵王町:「大道芸フェスティバルINとおがった」

6月2日(土)～3日(日)

日立市:「ひたち国際大道芸」

5月12日(土)～13日(日)

つくば市:「アートタウンつくば2012大道芸フェスティバル」

8月25日(土)～26日(日)



宇都宮市:「うつのみや大道芸フェスティバル」

2013年3月16日(土)~17日(日)

千葉市:「大道芸フェスティバルIN千葉」

3月25日(日)のみ

杉並区:「高円寺びっくり大道芸」

4月28日(土)~29日(日)

世田谷区:「世田谷アートタウン2012・三茶DE大道芸」

10月20日(土)~21日(日)



長崎をパフォーマーの聖地へ

町田市:「町田大道芸」

10月13日(土)～14日(日)

新潟市南区:「月潟大道芸フェスティバル」

9月23日(日)のみ

長野市:「ながの大道芸フェスティバル」

8月31日(土)～9月1日(日)

名古屋市:「大須大道町人祭」

10月12日(金)～14日(日)

長浜市:「大道芸フェスタin虎御前」

10月7日(日)のみ

福山市:「ふくやま大道芸」

5月18日(土)～19日(日)

高松市:「たかまつ大道芸フェスタ2012」

9月29日(土)～30日(日)

北九州市:「小倉大道芸フェスティバル」

5月3日(木)～4日(金)



長崎をパフォーマーの聖地へ

## 5.期待される効果

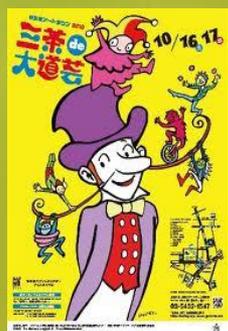
仮称「長崎わーど大道芸会」は次の効果をもたらすと想定されます。集客効果として 延べ約10万人の動員を見込みます。

\* ルーチン開催を年間40回(各2日間)実施して6万4000人  
算式:1回の演技観客平均50人×1日8回演技(1組30分  
で 1日4回演技)×2か所×2日間演技×年間40回  
6万4000人

\* 年次大会開催2日間で……3万人

算式:1回の観客平均100人×1日150回演技(30組が  
1日の5回演技)×2日間演技……3万人

経済効果として 5億円を見込みます。



長崎をパフォーマーの聖地へ

※今年度の在京長崎・感・考・塾にて、事例にあげた各地の大道芸フェスティバルのプロデューサーを務める橋本氏とコンタクトをとり、**2013年4月29日**、東京の六郷土手で行われる、長崎ビードロ会による「長崎ハタ上げ大会」に、ストリートパフォーマーが出演することが決まりました。



# 目に見える「食」の美味しさ

長崎の朝市・夜市で

『食』文化大革命を ！



在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

# 企画の背景

「長崎」というブランドイメージは高く、長崎市は、平成24年には世界3大夜景に選ばれた。



また、他市町村に比して、江戸～幕末、近代、原爆などに関する観光資源は非常に多く、それらを歩いて体験できる「長崎さるく」などのコースが

充実している。さらに、おくんち、精霊流し、ランタン祭、帆船祭など、各種イベントも年間を通じて多々開催されている。（次ページ年間行事表参照）

このようなことから、観光地としての来客数はここ数年持ち直しているものの、もっと集客ができるものはないか、あるいは欠けているものはない

か、などを東京在住の長崎人の目から考察し、企画立案するものである。

在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

# 長崎市の年間行事

(長崎市ホームページより抜粋)

時期	まつり・イベント名	場所	内容
旧正月	長崎ランタンフェスティバル	湊公園、浜町ほか	毎年1～3月ごろの旧正月(春節)から小正月(元宵節)まで15日間開催。大型のオブジェなど約15,000個のランタンがまちを彩るお祭りです。
	長崎ハタ揚げ大会	唐八景・稲佐山・金比羅山など	長崎では凧を「ハタ」と呼びます。ハタ揚げは春と秋に行われます。
4月	長崎帆船まつり	長崎港(長崎水辺の森公園周辺)	4月下旬、国内外から集まった帆船で長崎港が彩られます。
	伊王島マリンフェスタ	伊王島海水浴場	シーカヤックなど楽しい催しが行われます。
	ながさきみなとまつり	松が枝国際観光ふ頭	7月下旬に開催され、花火大会などが行われます。
	長崎ペーロン選手権大会	松が枝国際観光ふ頭	ペーロン船の速さを競う夏の風物詩です。特に地区対抗戦は白熱。7月下旬に開催されます。
	精霊流し	市内中心部一帯ほか	15日初盆の精霊を船に乗せ、爆竹の音とともに市内を歩きます。行列は夜遅くまで続きます。
	中国盆	崇福寺	旧暦の7月26～28日。中国式の盆祭りで、最終日の夜は、金山、銀山の飾りが焼かれます。
	長崎居留地まつり	グラバー園・南山手・東山手一帯	9月下旬。グラバー頭軋式やいろいろなイベントが行われます。
	長崎くんち	諏訪神社ほか	10月7日～9日。龍踊やコッコデシヨなど「踊り町」による演し物が披露されます。
	竹ン芸	若宮稲荷神社	10月14～15日。男狐と女狐に扮した2人が、二本の青竹の上で巧みな曲芸を披露します。
	秋のハタ揚げ大会	稲佐山公園	10月中旬。伝統のハタ合戦のほか、家族で楽しめるハタ揚げ教室などが行われます。
	長崎ぶらぶらフェスタ	長崎水辺の森公園など	「長崎ぶらぶら踊り」をもとに、歌詞や振り付けを自由にアレンジして踊ります。
水仙まつり	水仙公園	約1000万本の水仙が一面を彩ります。	

在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

## 企画の目的

最近マスコミが取り上げる地域のものを見ると、「下町情緒」「新鮮食材」「B級グルメ」などが人気を集め、むしろ作

られた施設やイベントは、しばしば失敗しているものが少なくない。すなわち「既存の庶民的資源」がひとつのキーワー

ドとなっているのである。

本企画は、このように多くの投資を要せず、すでにある資源を活用し、アピール方法をブラッシュアップするものであ

り、地元民のみぞ知る資源を強く顕在化していくことにより、最終的に市外より集客を目的としたものである。

## 現状の問題点

前述のように、現在すでに長崎市では多くのイベントが開催されており、観光資源とともに、そのアピール方法は非常に重要なことであると認識している。

そのような中、長崎は、食材の宝庫でありながら、観光客のみならず、市民・県民にさえもアピール不足である。どうしてもちゃんぽん、皿うどんを主体とした食文化が表面化するため、また、それらを体験できる（見る、触る、食す）場所が少ない。

現に東京のスーパーマーケットで見る魚などは、「長崎県産」と記されたものが非常に多いにもかかわらず、「食材の宝庫 長崎」が見当たらない。

## 本企画のコンセプトと目指す方向性

「食の宝庫 長崎」をアピールする場を市民が作り、運営する。

既存の施設や遊休地などを利用し、低予算であまり手間を掛けず利益を上げられる、「食の宝庫 長崎」をアピールする場を作り、運営するものである。

在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

## 企画概要

【内容】「朝市」「夜市」の二毛作

食材そのものの販売、食の場・・・朝市

異国情緒のあるアジア文化を取り入れた食の場・・・夜市

【開催日】週末および祝日の前日など、人が集まりやすい日程を限定して行う。

【運営】第3セクターなどが主体となり、漁業、農業、その他近隣の地元産品生産者、もしくは関係者などにより運営。

【場所】

①大波止倉庫街跡地（このような名称かどうかは不明）

理由：○古い倉庫跡があり、現在、使用されているようには見えない。

＝改装して使えそう

○昨今の区画整理等で道も広く、住宅地が少ない

○倉庫跡を改装し、天候に左右されず実施できる

一定スペースに固定ブースを設け、朝市では、商品を並べて販売できる。

夜市では、そのスペースに屋台のようなものを持ち込み簡単な調理ができるようにする。

②湊公園

理由：○ある程度の道路の広さ、公園の広さが確保されている

○新地中華街に隣接していることから、朝市、夜市の雰囲気作りに最適

○住宅地という雰囲気はあまりない

※公園のため、雨天時は難しい

すべて、軽トラック、軽ワンボックスカー等を持ち入れ、朝市も夜市も行う。

＝水回し設備も不要

在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

## 企画の特徴

朝市は、日本の多くの地域で行われているが、九州圏内では少ない。ここで、長崎の豊富な水産資源、農作物、食肉類とありとあらゆる食材が朝市で販売できれば、国内の中でも「食材の多さ、質」とともにレベルの高い、随一規模の市を形成とすることが、可能である。

一方、夜市文化は、日本ではほとんど見られない。中国、台湾、韓国との繋がりが古来からある長崎だからこそ、実施できるものではないか。

現代版の異国情緒を味わっていただける場所を提供でき、かつ、食文化の伝播の場となりうる。大波止辺りに未だ残る倉庫跡等を利用し、天候に左右されず、週末開催とすることにより、夜の長崎に経済効果をもたらすものとする。

## 事例研究

### ①朝市：輪島

この市のために観光客も地元の人も集まる。

輪島朝市情報MAPホームページ

<http://wajimacity.jp/index.php?mode=asaichi>

輪島市観光協会ホームページ

[http://www.wajimaonsen.com/miru/030/post\\_12.html](http://www.wajimaonsen.com/miru/030/post_12.html)

(写真は、上記ホームページより)



### ②夜市：士林(台北)

地元民と観光客が交わり、活気のある空間を作り上げている。

台北ナビホームページ

<http://www.taipeinavi.com/special/5023675>

(写真は、上記ホームページより)



在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

## 期待される効果

- ・地元民による庶民的空間によって、これまでの長崎にはないイメージの創出
- ・生産者が自信をもってアピールできる場所の提供と新たな雇用拡大
- ・長崎の県産品をより多くの人に知ってもらう⇒他の地域（全国）へのマーケット拡大
- ・新たな観光資源
- ・朝あるいは夜という時間軸を使った、食文化の発信方法

## 課題

- ・運営主体の設立と関わり方、出展者の募集
- ・出店業者の車の乗り入れが可能な場所の確保（場所、時間帯など）
- ・夜市については、酒類の提供。営業時間（近隣住民等、青少年への悪影響など）

## 計画面案

- 【初年度】基本構想立案・検討～出店可能性事業者への調査、立地調査、法的調査
- 【2年度】実施計画作成～FS実施、最終評価、運営主体設立、広告計画
- 【3年度】出展者募集、運営開始

在京長崎・感・考・塾

藤田 茂 長野 正毅 辻川 智子 有馬 朱美  
大串 達緒 小川 真

---

# 特殊な交通網長崎について考える

## 「観光客に優しい交通網の確立」

---

2013年3月20日

長崎 感・考・塾

メンバー 堀田 毅 田村 由樹 入谷 亮平

# アジェンダ

1. 提言の背景
2. 長崎市内交通網の現状
3. 長崎市が抱える交通網の課題
4. 長崎市街地の交通網の課題と解決案
5. 交通網改善のご提案: パーク&ライドの課題と解決策
6. パーク&ライドの利用促進案

# 1. 提言の背景

- 2008年のリーマンショック以降、日本経済は長期にわたる不景気が続いているが、地方経済はそれ以前から地盤沈下が進んでいる。
- 長崎市も例外ではなく、市域拡大はしたものの人口減少と経済不況が続いており、地域経済活性化が喫緊の課題となっている。
- 長崎 感・考・塾では、長崎市が世界に誇る経済資源である、“観光資源”に着目し、観光客のさらなる誘致と長期滞在による経済活性化に向けての検討と提言を行っている。
- 本資料では、来崎してくれた観光客に、**より快適な、より効率的な交通網を提供する**

## 2. 長崎市内交通網の現状(1)



路面電車の線路と車道が並行にある箇所が多く、慣れていないドライバーの線路侵入が多発するため、渋滞が発生する

## 2. 長崎市内交通網の現状(2)

H222220(土) 長崎自動車道(多良見IC~長崎IC間) 上下線が15時50分~19時10分間通行止め規制

--- 出島/バイパスが17時30分から19時10分まで通行止めのため、長崎IC~市民病院間は通行止め時間帯以外の平均値とした参考値



左図(ランタンフェスティバル時)のようにイベントのときは市内中心部に入る道路が大渋滞となる(矢印参照)

(出典)

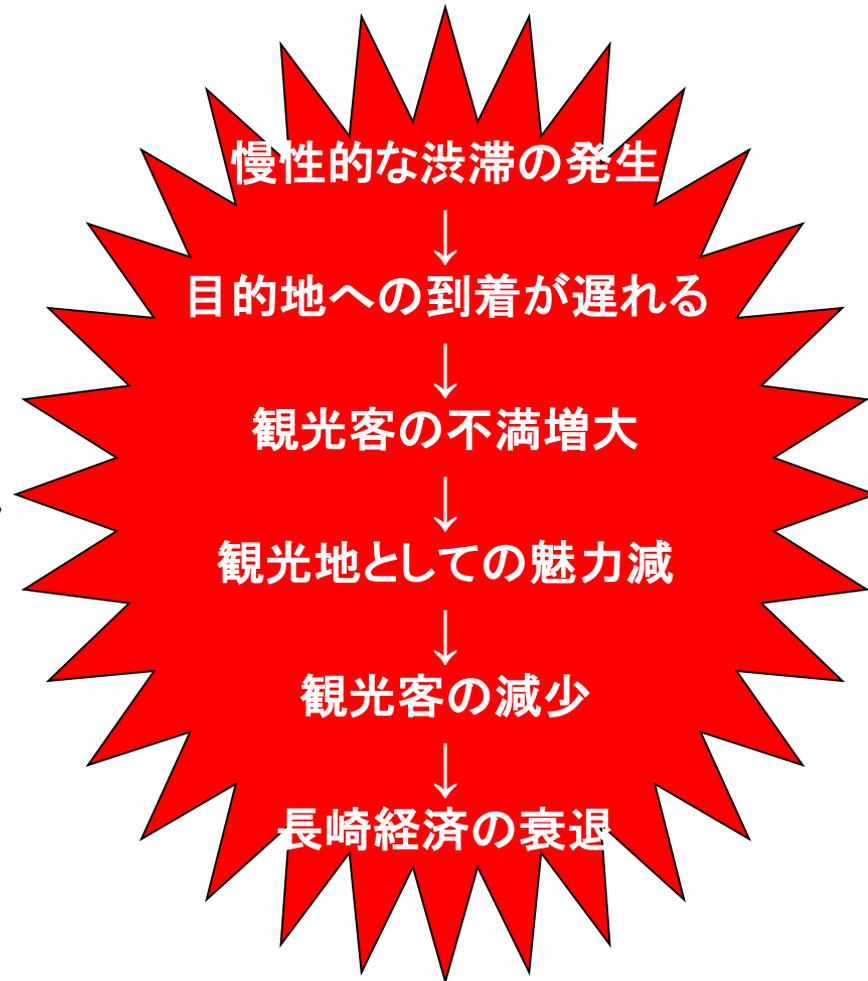
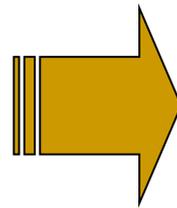
[http://www.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/html/drive03\\_01\\_03.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/html/drive03_01_03.html)

### 3. 長崎市が抱える交通網の課題

長崎の道路網は、海と山に囲まれている為どこへ行くにも市の中心部を通るような構造になっている

どこに行くにも坂道が多く、徒歩や自転車よりも車が便利。(特に、路面電車が通っていない坂の上の教会や施設など)

観光地だけあって駐車場は多いが、道も狭い上に駐車場も狭い。(駐車場の出入口が共通な所が多く、車の出し入れが滞る)



**市内中心部の交通インフラ、サービスの改善が必要！**

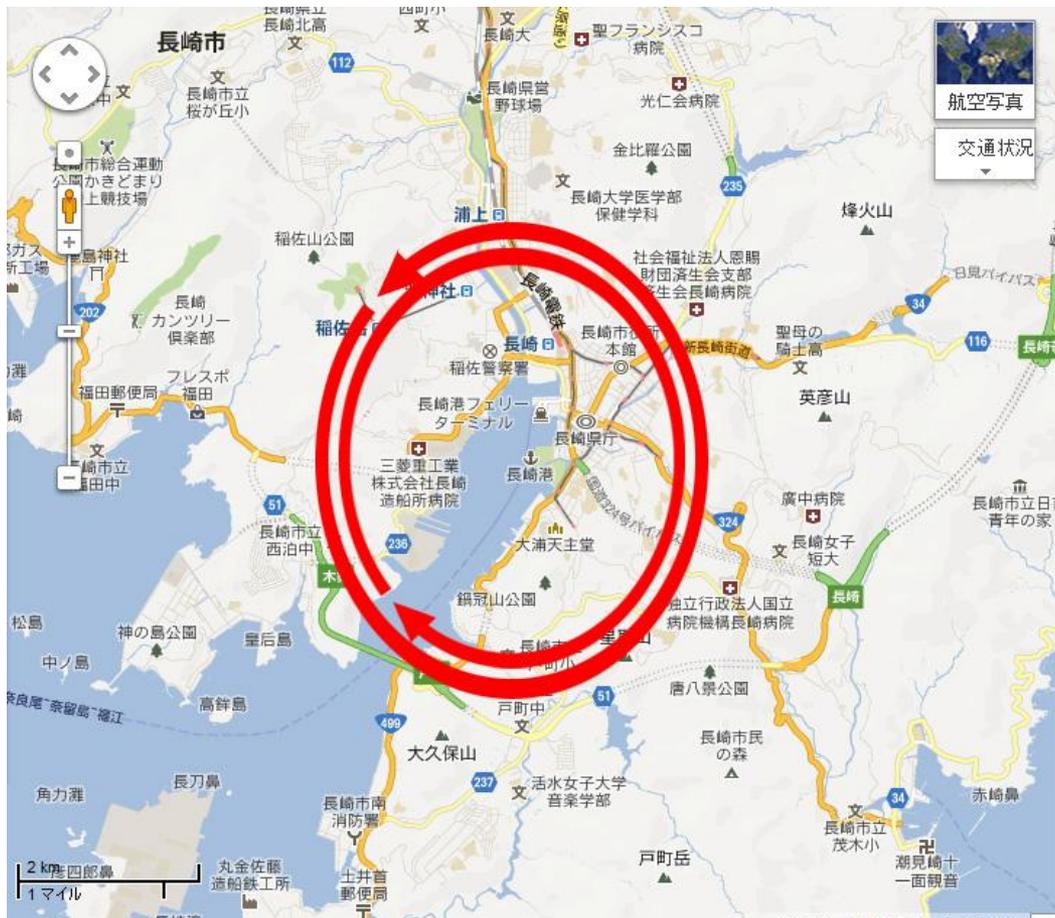
# 4. 長崎市街地の交通網の課題と解決案

## 長崎市内循環交通の導入

平地部分から高台に向けての放射線型交通だけでなく、高台部分で繋がる環状線型交通網の設置。

新都市交通の開発が最も効果的だとおもわれるが、道路の整備とバス路線の見直しで解決する方法もある。

浦上、本原付近から、稲佐山中腹、西泊を抜け、女神大橋、戸町、小島新大工、西山を抜けて本原、浦上へまたその逆ルートにより、中心部を通らない路線を構築する。



# その他の課題と解決案

バス停や電停で降りると、坂道の上や狭い路地にある目的地まで歩くため、かえって遠くになってしまう

電車は頻繁に走ってるが、バスの場合、目的地によっては1時間に1, 2本しか走っていない

観光客はJRや高速バスで長崎市内に来ることが多いため、生活用の交通手段としての自動車が渋滞を引き起こしてる



レンタルシェア用の電動自転車、電動バイクを複数拠点に設置し、バス停や電停から降りた後の移動の利便性を高める

電車やバスで市街地に乗り入れ後、郊外への窓口拠点にレンタカーを設置し、郊外の目的地への利便性を向上させる

行商用電車(京成電鉄で1日1本、今も走ってます)ならぬ、仕入れ用路面電車やバスを走らせて、市街地への自動車流入を防ぐ

以上を踏まえて、観光客に公共交通機関をより利用してもらうための対策が必要

## 5. 交通網改善のご提案: パーク&ライドについて

- 慢性的な交通渋滞解消のため、長崎市でも平成12年よりパーク&ライドを取り入れ、現在は以下の駐車場が稼働している。

○平和公園駐車場（普通車93台、バス32台） 7:00～20:00（地上部は24時間営業）

○松山町駐車場[ラグビー・サッカー場地下・JR高架下]（普通車288台、バス10台）  
7:30～22:00（地上部は24時間営業）

○県営野球場駐車場（普通車149台、バス5台） 7:30～22:00

合計 普通車530台、バス47台

※以前は、長崎駅前周辺、桜町周辺でも稼働していたが、現在は稼働していない。

期待効果

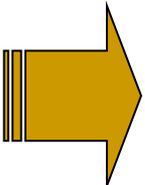
- ・渋滞緩和
- ・環境改善
- ・目的地への安心・確実な移動
- ・渋滞によるイライラ解消

・・・しかし、実際にはその効果を観光客は享受しているのだろうか？

## 6. パーク&ライドの利用促進案 詳細

パーク&ライドの利用促進をするための案として以下を提言します。

1. 公共交通利用者に限った駐車料金や長崎便の航空運賃の割引。
2. 史跡ガイドボランティア協会との連携によるパークアンドライド利用者へのサービスや情報提供。
3. 子供向けスタンプカード(1日でいっぱいになるように)や長崎土産サービス。
4. 空港や主要SA,PAでの効果的なパンフレットやチラシの配布
5. 旅行業者や周辺自治体、観光・宿泊施設やメディアと提携した宣伝
6. 官民一体でのバスやタクシー、レンタカーなどの交通機関への電気自動車導入



**「環境に優しい」、「パーク&ライドのお得感」、「民間業者との積極的なコラボレーション」を強くアピールし、市がこれまで以上にイニシアチブをとって推進することが重要となってきます！**

## 7. 今後の課題と方針

### ■ 市街地周辺の道路網整備

→周回道路や環状線など、中心部を通らずに外縁部の道路網を整備して、市街地への乗り入れ量の抑制、市街地への乗り入れルート分散と所要時間短縮を図る。

### ■ 市街地に流入する自動車の流量制御

→ナンバープレートや車種(軽、普通、大型)、時間帯、場所に応じて、市街地に乗り入れてくる自動車を制限し、公共交通機関への乗換えと所要時間短縮を促進させる。

### ■ 住民の利用交通機関のシフト

→市民や法人が、自家用車の利用から公共交通機関の利用へとシフトさせるために、公共交通機関の利用頻度に応じた優遇制度を整備する。